

インタラクティブホワイトボード機能搭載 超短焦点プロジェクター

ViewLight® NP-UM352WJL

ホワイトボード機能や多彩なワイヤレス連携で、
授業やグループ学習の活性化に
貢献するマルチメディアモデル。

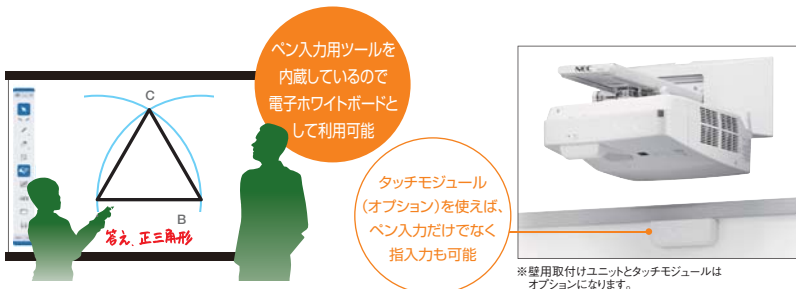
ViewLight® NP-UM352WJL		
解像度	輝度	質量
WXGA リアル対応 (1,280×800)	3,500 ルーメン	5.8kg



オープン価格
2015年7月発売予定

超短焦点投写に加え、PCレスで使える ホワイトボード機能を搭載

約51cmの距離から最大110型の大画面表示を可能とする超短焦点投写と、3,500ルーメンの高輝度表示を実現。また、PCを接続しなくても起動後すぐに活用できるホワイトボード機能を搭載。添付の電子ペンを使ってボードに書き込みが行えます。

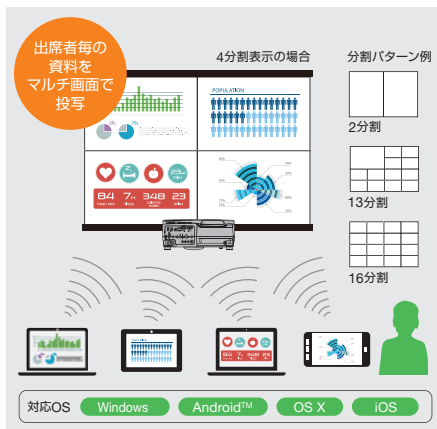


スマートデバイスとのワイヤレス連携が、迅速で効率的なコミュニケーションを実現

複数端末の画面を多彩な分割表示で共有できるマルチ画面投写機能※1

パソコンやタブレットPC、スマートフォンなど、ネットワークにつながった最大50台※2の端末からスクリーンに最大16分割のマルチ画面で表示することが可能。デバイスやOSを問わずに画面・情報を容易に共有できます。

※1:PCには、添付のCD-ROMに収録しているソフトウェア「Image Express Utility Lite」のインストールが必要です。スマートフォンやタブレット端末には、弊社のソフトウェア「Wireless Image Utility」をダウンロードしてインストールが必要です。
※2:50台接続は、プロジェクターで「管理モード」に設定した場合に限ります。50台の端末をネットワークに接続するためには、別途アクセスポイントの利用等無線LAN環境の構築が必要となります。



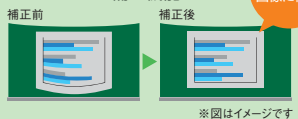
投写中の画面を手持ちの端末で手軽に閲覧できるWebシェアリング機能

専用アプリケーションのインストールを必要とせず、端末のウェブブラウザで、プロジェクターで投写中の画面や資料を容易に共有できます。



その他 特長& 機能

曲面黒板の投写に対応した ピンクッション補正機能



電子ペンの位置合わせを2モード用意

- 手軽に素早く調整
「自動キャリブレーション」
- より高精度に調整
「手動キャリブレーション」

Miracast™対応の スマートフォン等の画面を ワイヤレスで投写

スマートフォン等の画面を投写できる、
MHL®対応のHDMI®端子

最大6,000時間*の長寿命ランプ

※保証時間ではありません

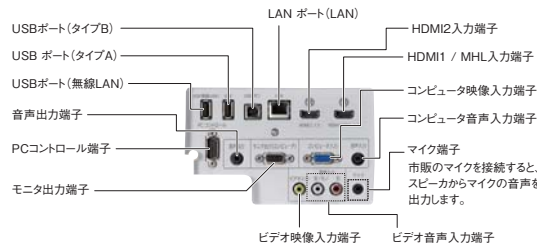
教室や会議室での視聴を考慮した
大出力20Wモノラルスピーカ

●主な仕様

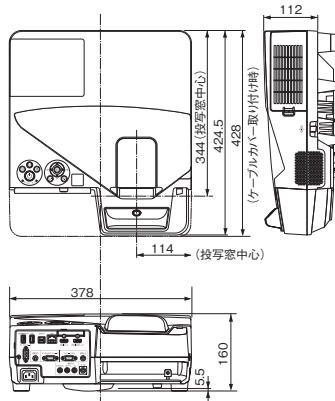
型名		NP-UM352WJL	
方式		3原色液晶シャッター投写方式/ダイクロイックミラーによる光分離 / クロスダイクロイックプリズムによる合成方式	
パネル	サイズ	0.59型 MLA付(アスペクト比16:10)	
	画素数※1	1,024,000画素(1,280×800ドット)	
投写レンズ		デジタルズーム(1.4倍) / 手動フォーカス 投写距離比 0.36:1 F1.8 / f= 4.78mm	
光源(エコモードオン時/オフ時)		エコ1:200W、エコ2:160W※2 / 255W ACランプ	
ランプ交換時間(目安)※3※4	エコモードオフ	3,800時間	
	エコモードオン	エコ1:5,000時間/エコ2:6,000時間	
画面サイズ(投写距離)		58~110型(44.8~85.4cm)	
色再現性		10ビットカラープロセッシング(約10億7,000万色)	
明るさ※5※6	エコモードオフ	3,500lm	
	エコモードオン	エコ1:エコモードオフ時の約80% / エコ2:約60%	
コントラスト比(全白/全黒)※3		4,000:1	
最大表示解像度※5	アナログ信号	1,920×1,200※6(アドバンスド・アキュブレンド)	
	デジタル信号	1,920×1,200※6(アドバンスド・アキュブレンド)	
走査周波数	水平	15~100kHz(RGB入力24kHz以上) VESA準拠	
	垂直	50~120Hz(HDMI入力:50~85Hz) VESA準拠	
水平解像度		NTSC:540TV本	
台形歪み補正機能※7	水平方向	手動 最大±約10度	
	垂直方向	手動 最大±約10度	
入力端子	コンピュータ入力(アナログ)	ミニD-Sub 15ピン×1	
	音声入力	ステレオミニジャック×1	
コンポーネント入力(コンピュータ入力と共用)	音声入力	ミニD-Sub 15ピン×1	
	映像音声入力	コンピュータ入力と共用	
デジタル入力	映像音声入力	HDMI タイプA×2(HDCP対応※9)、HDMI1 / MHL入力端子のみMHL信号に対応	
ビデオ入力	音声入力	RCA×1(黄)	
	映像音声入力	RCA×2(赤・白)	
出力端子	音声出力	ミニD-Sub 15ピン×1 コンピュータ映像入力端子の映像信号を出力	
USBポート		タイプA※10(USBメモリ用)×1、 タイプB(USBディスプレイ用)×1 USB規格 Ver.2.0準拠	
有線LAN		RJ-45×1、100BASE-TX/10BASE-T対応	
無線LAN		USBポート タイプA IEEE802.11a/b/g/n(添付の無線LANユニット NP05LM3を専用ポートに接続)	
コントロール端子	PCコントロール	D-Sub 9ピン×1	
スピーカ		20W モノラルスピーカ内蔵	
使用環境	動作温度 / 動作湿度	5~40°C(35~40°Cの時は、強制エコモードになります) / 20~80%(結露なきこと)	
	保存温度 / 保存湿度	-10~50°C / 20~80%(結露なきこと)	
電源※11		AC100V 50 / 60Hz	
定格入力電流		3.9A	
消費電力	エコモードオフ	339W	
	エコモードオン	エコ1:269W エコ2:222W	
	ネットワークスタンバイ時	2.3W	
	スタンバイ(省電力)時	0.22W	
外形寸法(突起部含まず / 突起部含まず)		378(幅)×428(奥行き)×160(高さ)mm / 378(幅)×428(奥行き)×112(高さ)mm	
質量		5.8kg	
梱包状態(質量 / 寸法)		8.8kg / 591(幅)×491(奥行き)×259(高さ)mm	
添付品		リモコン(電池付)、ケーブルカバー、電源コード(AC100V国内仕様)、 コンピュータケーブル(ミニD-Sub15ピン)、スリッパ(ワイヤレスレーザーの落下防止用)、 電子ペン2本、USBケーブル(電子ペン充電用)、USBケーブル(5m)、 無線LANユニット(NP05LM3)、CD-ROM(取扱説明書、ユーティリティソフト)、 クイックスタートガイド、取扱説明書(簡易版)、保証書	

※1:有効画素数は99.99%です。 ※2:最大でエコ1 モード相当の電力になります。 ※3:出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式にて記載しています。測定方法、測定条件については、附属書2に基づいています。 ※4:保証期間ではありません。 ※5:エコモードが「オフ」、ピクチャーモードが高輝度モードのときの明るさです。プリセットで他のモードを選択すると明るさが多少低下いたします。 ※6:WXGAモードON時、パネル解像度を越える入力信号では、入力信号そのまの解像度は表示されません。 ※7:電氣的な補正を行っているため、輝度の低下や画質の劣化が現れる場合があります。 ※8:HDCPとは「High-bandwidth Digital Content Protection」の略称で、HDMIを經由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護運用システムのことをいいます。本機のHDMI入力端子(MHL入力含む)および無線LANは、HDCP技術を用いたコピープロテクトされているデジタルコンテンツを投写することができません。ただし、HDCPの規格変更などが行われた場合は、映像が表示されないことがあります。 ※9:ダウナサイズマイクとコンデンサマイクに対応しています。 ※10:市販されているすべてのUSBメモリの動作を保証するものではありません。 ※11:高調波電流回路 JIS C 61000-3-2適合品です。
■本製品は、クラスB情報技術装置です。(VCCI-B) ■この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

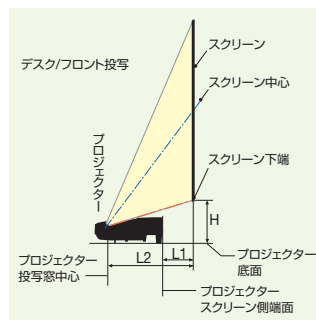
●端子部



●外観図 (単位:mm)



●投写距離とスクリーンサイズ



スクリーンサイズ (横×縦)m	投写距離(cm)		寸法H (cm)
	L1	L2	
58型(1.2×0.8)	10.5	44.8	23.9
60型(1.3×0.8)	12.0	46.4	24.4
70型(1.5×0.9)	19.8	54.2	26.7
80型(1.7×1.1)	27.6	62.0	29.1
90型(1.9×1.2)	35.4	69.8	31.5
100型(2.2×1.4)	43.2	77.6	33.9
110型(2.4×1.5)	51.0	85.4	36.3

●オプション

交換用ランプ
NP33LP
希望小売価格 44,800円(税別)



タッチモジュール
NP01TM オープン価格

※画面裏板には非対応
※2015年7月発売予定



テーブル投写金具
NP01TK オープン価格



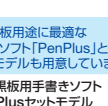
壁用取付けユニット
NP04WK オープン価格



※プロジェクター 取付け状態

プロジェクター
専用置き台
NP02ST

オープン価格



電子黒板用途に最適な
手書きソフト「PenPlus」との
セットモデルも用意しています。
電子黒板用書きソフト
PenPlusセットモデル
NP-UM352WJL-PN
オープン価格
+ PenPlus
NP-UM352WJL (簡易版プラスソフト別)

●本カタログに掲載しておりますプロジェクターはNECディスプレイソリューションズ株式会社が製造しております。

安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。
ランプに関するお知らせ	プロジェクターには内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。このランプは、その性質上衝撃や使用時間の経過により大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になることがあります。なお、破裂したり、不点灯に至るまでの時間はランプの個体差や使用条件によって大きな差があります。

■ViewLightはNECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。 ■HDMI, High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ■MHL, Mobile High-Definition LinkおよびMHLロゴはMHL, LLCの商標または登録商標です。 ■MiracastはWi-Fi Allianceの米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ■AndroidはGoogle Inc.の商標です。 ■PenPlusおよびPenPlusロゴは有限会社プラスソフトの商標または登録商標です。 ■本カタログに記載されている社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。 ■投写中および冷却ファンの回転中にAC電源を切断すると、一時的に本体が高熱になることがあります。 ■投写中および冷却ファンの回転中にAC電源を切断する場合は、電源コードを接続しているテーブルタップのスイッチやブレーカなどを利用してください。各種の調整を行い調整画面を閉じたあと約10秒間は、AC電源を切断しないでください。この間にAC電源を切断すると、調整値が初期化されることがあります。 ■ランプ光源ユニットやファン、およびカラーホイールなどの光学部品は定期的な交換が必要となる部品(定期交換部品)です。長時間(毎日5時間以上)連続で使用されると一年未満のご使用でもそれらの部品交換が必要になる場合があります。また、たばこの煙、ほこりの多い場所でのご使用は、定期交換部品の交換サイクルを早めるおそれがあります。詳しくはNECプロジェクターカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 ■配送・設置・操作指導等に要する費用は本カタログに掲載しております商品の価格には含まれておりません。詳しくは、取扱販売店にお問い合わせください。 ■本カタログに掲載されている商品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です(一部オプションを除く)。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 ■このカタログに記載の希望小売価格、仕様等の内容は2015年5月現在のものです。 ●常に製品の改良を行っておりますので、規格および外観を変更することがあります。 ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。

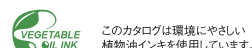
商品の最新情報を下記で提供しています。

お問い合わせ、ご用命は下記の販売店へ

NECプロジェクターに関する情報サイト
<http://jpn.nec.com/products/ds/projector/>

商品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。(電話番号をよくお確かめの上おかけください)

NECプロジェクターカスタマーサポートセンター **0120-610-161**
受付時間... 9:00~18:00 月曜日~金曜日(祝日、その他特定日を除く)
携帯電話 / PHSからでもご利用いただけます



本カタログに記載の内容は2015年5月現在のものです

日本電気株式会社 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1 (NEC本社ビル)

Cat.No.APB456 15055001PP

NECディスプレイソリューションズ株式会社 〒108-0073 東京都港区三田一丁目4-28 (三田国際ビル)